

2010年度

科目名	総合演習			コード	53820
担当教員	湯川 澄			単位数	2
配当	人社3(3311)		講時	金曜日3限	
開期	後期				
授業テーマ	子どもの発達と環境				
目的と概要	近年、ますます子どもの問題がクローズアップされてきている。青少年期に現れてくる問題は多くの多くは幼児期・少年期の発達や環境の問題にたどりつく。子どもが少年、そして青年へと成長していく過程で社会性の発達や環境への適応力が身についていくかどうかは、家庭、地域、学校などの環境が大きく関与している。将来教職で、あるいは親として子どもを育てることを念頭におき、自ら課題を見つけ「子どもの発達」とはなにかを学び、子どもをとりまく環境や発達とその障害について考察する。そして、体験や文献調査や資料の収集を個人およびグループでおこない、相互の発表や意見交換を通じてこれらの問題の認識を深める。				
成績評価法	授業に対して取り組む態度(調査や発表や共同作業)およびレポートにより評価します。				
テキスト	特に定めない。 適宜 プリント配付。				
参考書	必要に応じて紹介。				
履修に 当たっての 注意・助言					
講義計画					
第1回	オリエンテーション	総合演習の概要と進め方について			
第2回	問題意識を持つ	現代の子どもについて「気になること」をあげ、話し合う。			
第3回	発達についての理解①	子どもの心と体の発達についての基礎的理解 (レクチャー)			
第4回	〃 ②	〃 (レクチャー)			
第5回	課題・調査 (1)	テーマに関することで課題を持ち、調べる。(個人)			
第6回	〃 発表 (2)	〃 3分にまとめて発表する。(個人)			
第7回	〃 発表 (3)	〃 (個人)			
第8回	発表の総括	個々の課題による発表のまとめ			
第9回	発達についての理解③	発達段階・発達と障害等についても基礎的理解 (レクチャー)			
第10回	〃 ④	特別支援教育(特に発達障害)についての理解 (レクチャー)			
第11回	グループによる研究 (1)	テーマに関してグループで課題を決め、調査・研究			
第12回	〃 (2)	子どもの「気になること」の課題別のグループワーク			
第13回	〃 (3)	〃			
第14回	〃 発表会	グループワークで研究したものをもとに相互発表			
第15回	実践と事例のまとめ	テーマについての話し合いを通じ演習の成果や反省を確認し、 方策や展望を話し合う。			